

ボーイスカウト豊中第20団カブスカウト隊

かつ どう ほう こく  
活 動 報 告

2011年9月

日本ボーイスカウト豊中第20団  
カブスカウト隊

# 8月13日～16日 5TC①

今年度最大のイベント、5TC(第5回豊中地区キャンポリー)が始まりました。千里中央からバスで5TC会場へ向かいます。カブ・ビーバー部門の会場は、滋賀県希望が丘文化公園です。

初日は5TC大集会。ボーイ・ベンチャー部門の会場「グリム冒険の森」へ向かいます。

お盆休みの真っ最中で高速道路は吹田から渋滞が続き、予定より遅れて「グリム童話の森」へ到着。

大集会開会式のあと、ボーイ隊各班のテントサイトをめぐるポイントラリーをします。20団は各組でテントサイトをめぐりますがここで各組へ課題、組対抗で廻ったポイントの数を競います。

大集会終了後、バスで希望が丘文化公園へ向かいます。宿舎は、希望が丘文化公園内にある青年の城。青年の城は非常にインパクトのある建築で、館内に巨大なダビデ像のレプリカがあります。

青年の城での入所オリエンテーションの後夕食と入浴。19時から、いよいよ地区全体での活動です。

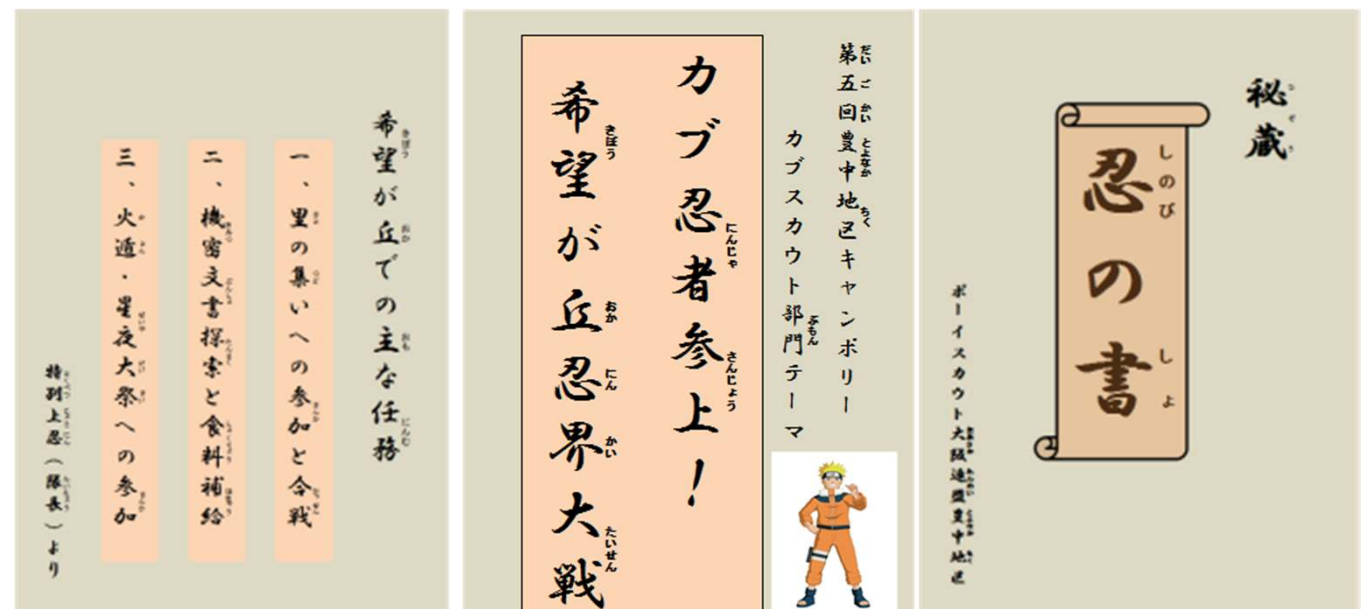
5TCカブ部門のテーマは「カブ忍者参上！希望が丘忍界対戦」で、漫画「NARUTO」をモチーフに、組ごとに「風」「土」「火」「水」の四族に分け、族同士で競うストーリーです。今日8月13日は各族で集会を開き、族の旗やはちまき、8月15日の合同活動で使う暗号文(あぶりだし)を作ります。



大集会の開会式

## 族分け

1組:水、2組:火、3組:土



スカウトに配った「忍の書」。5TCのテーマや、組に与えられる任務が書いてある。

# 8月13日～16日 5TC②

5TC二日目は各隊での活動です。20団は、6団、18団、22団と合同で「甲賀の里忍術村」と、「みなくち子どもの森自然館」へ行きます。

甲賀の里忍術村は、希望が丘からバスで1時間弱のところにあるテーマパーク？です。忍術村につくと、忍者のお兄さんに忍術村内の甲賀忍術博物館とからくり忍者屋敷を案内してもらいます。忍術博物館には、忍者が発明したという縄ばしごや珍しい忍具が展示してありました。からくり忍者屋敷には、敵を攪乱させる仕掛けがいっぱい、スカウトたちは興味深く見ていました。

そして忍者道場へチャレンジ。忍者道場では「石垣登りの術」「塀越えの術」「横塀歩きの術」「壁づたいの術」「綱渡りの術」「坂道上がり術」「一本渡り術」「井戸抜けの術」「水蜘蛛の術」の九つの術の修行をすれば免許皆伝の巻物が授けられます。一番の目玉は「水蜘蛛の術」。水蜘蛛を履き、ロープをつたって池を渡るという難易度の高い術です。なんと20団のスカウトは全員クリア。しかも1時間半から2時間かかるという忍者道場の全修行を1時間もかからずに終了。今年1年間の忍者修行の成果？が表れました。

昼食後は甲賀の里忍術村からバスで30分の距離にある「みなくち子どもの森自然館」の見学です。みなくち子どもの森自然館は、化石や動植物の標本を展示した甲賀の自然の今と昔を楽しみながら学ぶことができる施設です。スカウトたちはゆっくりと涼しい館内を見学していました。

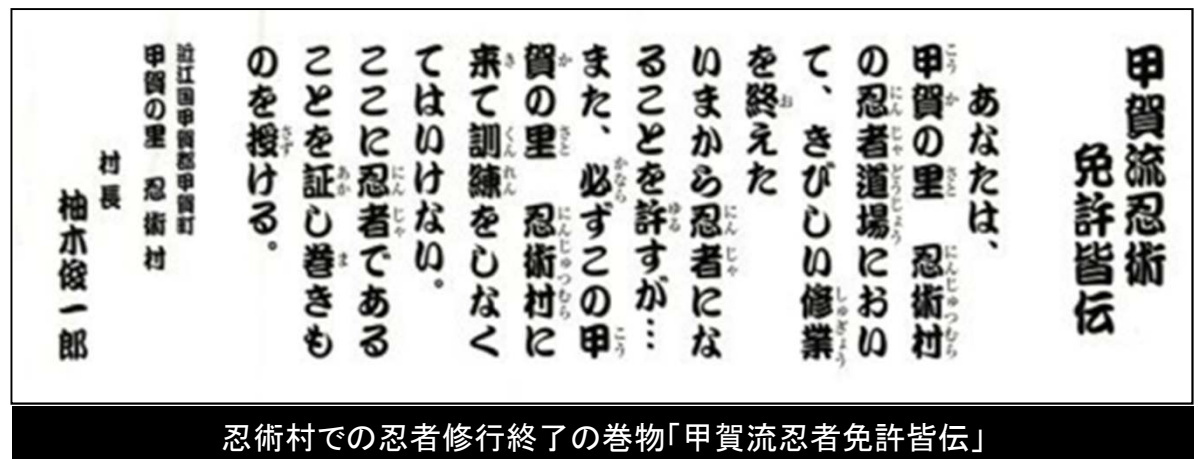
夕食後は族の集会。族ごとに三日目夜のキャンプファイヤのスタンツorゲームを考えます。



壁づたいの術



難関 水蜘蛛の術



忍術村での忍者修行終了の巻物「甲賀流忍者免許皆伝」

# 8月13日～16日 5TC③

## 5TC三日目は地区合同活動「希望が丘忍界大戦」とキャンプファイヤです。

今日の朝礼はなんと20団が国旗掲揚の担当です。名誉ある掲揚手は、正手が当番組次長(組長は欠席)の今村知愛、副手が1組組長佐藤小夏です。掲揚手の2人は朝礼前に何度も練習し、見事大役を果たしました。

朝食後いよいよ5TCのメインイベント「希望が丘忍界大戦」です。つどいの広場に集合、豊中地区全組の組長次長へ指令書が配られます。指令書に指示された出発点「第3ファイヤー場」へ早く到着した順に出発、風の国、土の国、火の国での任務をこなし、水の国へ向かいます。

風の国はシュリッケンアウトとパラシュート降下作戦で、紙で作った手裏剣を的に当てるのと、目標にパラシュートを降下させる訓練をします。土の国では、追跡サインで指示された場所に土の国での任務が書いてあります。土の国の中に隠されている機密文書の探索が任務です。風の国と土の国の任務を終えれば中忍に認定され、火の国へ向かうことができます。

そして火の国。土の国で見つけた機密文書の解読(あぶりだし)とお湯の温度当て、陣中食作りが任務です。火の国での任務を終えれば上忍となり最終目低地の水の国へ。水の国では、風、土、火、水の四族総当たりでの水鉄砲合戦をします。火の国までに獲得した得点が各族1位の組の組長が各族の長となり、族旗を持ちます。長のもつ族旗を水鉄砲で攻撃し、族旗が破れた族が負けです。2組が火の族の最高得点を獲得、今村知愛が火の族の長「火影」になりました。が、残念ながら火の族は水鉄砲合戦で3撰3敗と全敗し、唯一20団が所属していない風の族が優勝しました。

夕食終了後は地区合同キャンプファイヤーです。前日のように族ごとに考えたスタンプやゲームを披露します。



# 8月13日～16日 5TC④

## 5TC最終日は記念品作りです。

朝食終了後、各隊に分かれて記念品を作ります。記念品はすぐに完成し、残った時間で、佐藤小夏のチャレンジ章「マジシャン」獲得のためのマジックショーです。佐藤小夏がマジックを披露した後、続いてネタを持っていた倉田祥梧もマジックを披露します。

佐藤小夏は、寺澤颯良のスーパーカブチャレンジ宣言に触発されスーパーカブを目指しました。そして今日のマジックショーですべてのチャレンジ章を獲得。佐藤小夏はしかスカウトからの中途入隊で、なんと2年弱の短期間でスーパーカブになりました。

昼食終了後に閉会式。これで5TCのすべてのプログラムが終了しました。



小夏のマジック



祥梧のマジック

## 表彰

### ①大集会でのポイントラリー:

1組・・・ 11点、2組・・・ 13点、3組・・・ 13点 ⇒ 1位: 2組、3組、 3位: 1組

### ②希望が丘忍界大戦:

1組・・・121点、2組・・・176点、 3組・・・140点 ⇒ 1位: 2組、2位: 3組、 3位: 1組

※ 2組は地区で第2位の高得点です。そして火の族の長「火影」の表彰も受けました。

### ③舎営期間を通した総合評価(カブ隊のさだめを守れたか):

1組・・・ 25点、2組・・・ 25点、3組・・・ 0点 ⇒ 1位: 1組、2組、 3位: 3組

**総合優勝は・・・ 2組**

## 個人賞

舎営期間中最も活躍したスカウト ...

**今村知愛、佐藤小夏**

おめでとう!

# 9月4日 お別れ隊集会①

いよいよ今年度最後の活動です。NANIWAアイススケート場でのスケート訓練です。

例年はスケートの指導ができるリーダーがおらず名ばかりスケート訓練でしたが、今年はスケートが得意な倉田祥梧のお母さんが指導に来てくれました。さらに段中リーダーもスケートが上手。私佐藤が隊長に就任して3年目にして初めての本格的なスケート訓練です。チャレンジ章「アイススケート選手」挑戦したいスカウトを募り、20団スケート教室が始まります。校長は山中副長、講師は段中リーダーと祥梧お母さん。寺澤颯良、土屋実希、倉田祥梧、滝雄大、西アキ、岩間陸の6名がチャレンジ章「アイススケート選手」を取得しました。チャレンジ章「アイススケート選手」に挑戦しないスカウトは、自由にスケートリンクを滑っていました。

昼食後千里に戻り、今年度1年間の表彰式と、今年度の組長次長から来年度の組長へ組旗を引き継ぐ「組長交代式」を行います。そしてコラボで隊集会をしているビーバー隊と合流し、上進スカウト恒例の「鯉の滝登り」です。組ごとに最後の「仲良しの輪」をして解散。上進するくまスカウト諸君、1年間の組長次長としての役目大変お疲れ様でした、ボーイ隊への上進後、カブ隊での経験がきっと役立つでしょう。今後ボーイ隊での活躍をお祈りします。

**上進スカウト … 佐藤小夏、寺澤颯良、土屋実希、今村知愛、浜本一樹、福本明佳里**

組長をつとめてくれた、佐藤小夏、土屋実希、浜本一樹の3名には、  
功労をたたえて個人賞を授与します。大変お疲れ様でした！

## 8月度チャレンジ章受章

寺澤颯良：自然観察官、探検家、自転車博士、アイススケート選手、フィッシャーマン  
今村知愛：フィッシャーマン      浜本一樹：水泳選手      土屋実希：アイススケート選手  
佐藤小夏：天文学者、地質学者、工作博士、乗り物博士、水泳選手、運動選手、フィッシャーマン、マジシャン  
永坂知大：災害救助員      滝雄大：災害救助員、アイススケート選手  
段中玲慈：友情、天文学者、探検家、画家、演劇家  
倉田祥梧：災害救助員、自然観察官、修理博士、アイススケート選手  
佐藤 茜：特技博士      升田貴之：救急博士、読書家  
佐々木啓樹：特技博士、チームスポーツ選手、料理家      佐藤幹太：フィッシャーマン  
岩間 陸：水泳選手、アイススケート選手      西アキ：水泳選手、画家、アイススケート選手

# 9月4日 お別れ隊集会② … 年間表彰

皆勤賞 … 佐藤小夏、佐藤幹太、上田萌夢、岩間 陸、西アキ  
精勤賞 … 佐々木啓樹、佐藤 茜

個人賞最多獲得 … 佐藤小夏、浜本一樹（個人賞5個獲得）

年間最優秀賞 … 1組（優秀賞獲得回数 1組:8回、2組:7回、3組:4回）  
よって、最優秀組長次長は … 佐藤小夏、寺澤颯良

おめでとう！

スーパーカブ … 寺澤颯良、佐藤小夏



寺澤颯良、佐藤小夏の2人が、20団初のスーパーカブになりました。スーパーカブとは、カブ課程の全課目を修了したカブスカウトです。2人には、表彰状と記念品（チーフリング）が授与されました。本当によく頑張りました。おめでとう！



スーパーカブの表彰



現組長から新組長への組旗引継ぎ



2011年度組長次長チーム